

メッセージ題「預言し、幻を見、夢を見る」 <先週の講壇より>

「神は言われる。終わりの日に、わたしの霊をすべての人に注ぐ。

すると、あなたがたの息子や娘は預言し、青年は幻を見、老人は夢を見る。」使徒2:17【新改訳】

少し前のことですが、日本財団が世界の9カ国を対象にし、18歳の若者たちにアンケートを実施しました。それは、「国や社会に希望を持つことができるか」という内容です。実施した9カ国、そして順位は次の通りです。一位インドネシア、二位中国、三位インド、そして続くのがアメリカ、ドイツ、ベトナム、イギリス、韓国、そして最下位は残念なことに日本でした。細かい数値を見てみると、しかもかなりの差をつけられての最下位だということが分かりました。日本は美しい国、厚いおもてなしで外国人に大人気の国なのに、住んでいる若者たち自身が将来に希望を持つことが出来ないということは、とても残念な結果に思えます。

確かにこの世の現実を目を向けるなら、どこに希望が見えるのかと思えるようなことばかり。でも聖書は語っています、聖霊を受けるなら、神の御旨にあって生きるなら、ビジョンを持って生きることができる、そして夢を持って生きることが出来るのだということ。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2023年4月30日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「私はこの岩の上に私の教会を建てよう。陰府の門もこれに打ち勝つことはない。私はあなたに天の国の鍵を授ける。」

マタイ16:18, 19

☆集会案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:20

礼拝は短縮して持たれています。

礼拝後のバイブルスタディ、平日のクラスなどは、現在休止しています。

